

ものづくり企業にとって役に立つ、公的支援機関やサービス紹介。  
必要な情報収集や企業間のネットワークづくりに活用ください。

17

## 関西の産学官をつなぐ窓口となり 先進的な発明を生み出し続ける研究機関。

独立行政法人産業技術総合研究所(産総研)は2001年4月に設立された最大級規模の国の研究機関で、関西センターは全国に8カ所ある地域拠点の一つ。研究員らによる研究成果について、企業や大学と連携しながら開発を進めるオープンイノベーションハブ機能を持ち、主にエネルギーや健康工学に関する部門が集まる。関西産学官連携研究棟では約20社の企業が蓄電池の研究を行い、性能を向上させる新素材などの開発に取り組む。「当センターでは、コーディネーターが技術や共同研究などの相談に応じます。相談内容に

よっては全国にある産総研の拠点や他の公的研究機関も紹介します」とイノベーションコーディネーターの松原一郎氏は語る。シンポジウムやワークショップなどを通じて広報活動も行っているほか、産総研コンソーシアムの一つである「AIST関西懇話会」では会員向けの講演会や見学会を実施し、情報共有することで交流を深めている。「当センターの実績である炭素繊維やエネファームに続く産業界に役立つ発明や開発をめざして、大学や企業をつなぐ役割を果たしたい」と話す松原氏らの取り組みは続く。



関西センター関西産学官連携センター副センター長でイノベーションコーディネーターを務める松原一郎氏。



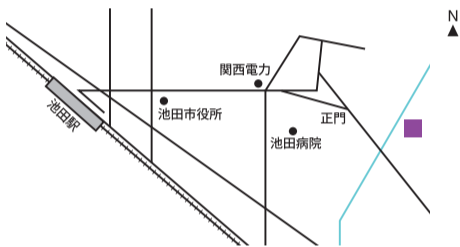
「技術研究組合リチウム電池材料評価研究センター」(蓄電池研究の企業約20社)が入る関西産学官連携研究棟



関西センターで開発した世界最大級のダイヤモンド単結晶ウエハ(薄板)。新しいパワーデバイスなどへの需要が見込まれている。

※写真は産総研ホームページより

map



access

電車をご利用の場合  
阪急宝塚線池田駅より  
徒歩約15分

information

### 独立行政法人 産業技術総合研究所 関西センター

池田市緑丘1-8-31  
Tel.072-751-9601  
<http://www.aist.go.jp/kansai/>

18

## 「必要とされる会議所」をめざして 商売の軸となる部分を元に 長期的なビジョンを一緒に考える。

「商工会議所とは、企業の集まりに事務局が付いたものだと思います。だから、主役は企業なんです」と語るのは箕面商工会議所の中小企業相談所、所長の秋田英幸氏。「会議所では、様々な方法(How to)をお伝えすることも大事ですが、それ以上に商売の軸になる部分をもとに長期的なビジョンを一緒に考えていく事も大切にしています」と、7年前から始めた「もみじの街の経営者物語」は、会員事業者の実話をもとにエピソードを漫画で解りやすく紹介しており、好評だ。発刊までの作業には多くの労力を要するが、ス

トーリーを考えていく中で、事業者の強みを引き出し、次のステップに繋がる発想で、事業主と一緒に作り上げていく。また、今回で第3回を迎え、看板事業となりつつある街のゼミナール「みのおのまち商学校」では、事業者がお客様との新たな関係性を作る場として機能し始めている。今後も、一人でも多くの人に「うちも頑張ろう！」と思っただけのよう、必要とされる会議所を目指して、経営指導員全員で全力でのサポートを誓う。



箕面商工会議所  
中小企業相談所

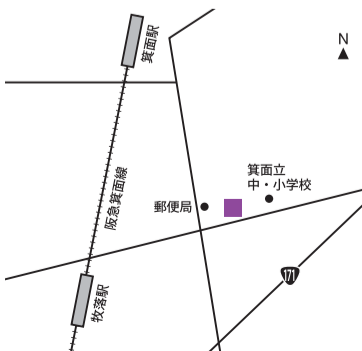


熱意を持って事業者のサポートに取り組む秋田所長



会員事業者のエピソード漫画「もみじの街の経営者物語」

map



access

電車をご利用の場合  
阪急箕面線  
牧落駅から徒歩12分

information

### 箕面商工会議所 中小企業相談所

箕面商工会議所 中小企業相談所  
箕面市西小路 3-2-30  
Tel.072-721-1300  
<http://www.minoocci.com/>